

2021年度①

民 法

(全 2 ページ)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙・下書き用紙は、この冊子の中に折り込んであります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
4. 解答は指定された範囲に記載すること。「書き終わり」をこえて記載した場合は、採点をしないことがあります。
5. 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は持ち帰りなさい。

民法①

I 下記についてそれぞれ 80 字以内で説明しなさい。(各 10 点)

- (1) 慣習法上の物権
- (2) 不法行為における無過失責任

II 次の問題のうち、1 問を選択して解答しなさい。(100 点)

〔1〕 次の事実をふまえた上で、下記の問いに答えなさい。

- 1 A の息子 B は、父 A に無断で A の実印を持ち出し、委任状を偽造した上で、裕福な親戚の C (A の従兄弟) のところに行き、A の代理人として来たと称して、A を債務者として 300 万円の融資を得た。
- 2 B は C に対して、お恥ずかしい話だが父 A が賭博で負けて 300 万円の債務を負ったため融資を得たいと話していたが、実はこの 300 万円は B 自身の賭博による借金の返済に充てた。
- 3 その後、1 の事実を知ることなく A が持病の悪化により病死した。
- 4 A の相続人は B の他に、A の長女 D がいる。

(問 1)

C が A の相続人 B、D に対して、1 の融資に対する債務の弁済を請求した。1 の事実を知った D は弁済を拒否できるか、その場合、C は B に 300 万円の支払を請求できるかをその法的根拠を示して論じなさい。ただし D は 2 の事実は知らないものとする。

(50 点)

(問 2)

2 の事実を D が知った場合に、それが、(問 1) で論じたのと別に D が C への債務の履行を拒否できる理由として法的な意味を有するのかを論じなさい。(50 点)

〔2〕 次の事例につき、下記の問に答えなさい。各問は独立した問題である。

- 1 採卵養鶏場を営むAは、個人で鶏を育てているBから雌の白色レグホン種 100羽（以下「本件鶏」とする）を20万円（1羽2000円）で購入する契約を締結した。同日、AはBに代金20万円を支払った。本件鶏の引渡しについては、AB間で、契約締結日から1週間後、BがAの養鶏場にトラックで持参するという合意がなされた。
- 2 契約締結日から1週間後、BはAの養鶏場に本件鶏を持参し、引渡しを完了した。
- 3 本件鶏の引渡しから3日後、鶏100羽のうち10羽がまったく卵を産まないのので、獣医に診てもらったところ、卵を産めなくなる病気（重度の産卵低下症候群）に罹患していることが判明した。

（問1）

AはBに対して、産卵低下症候群に罹患していない健康な鶏10羽を引き渡してもらいたいと考えている。AはBにどのような法的請求をすべきか。また、請求は認められるか。（30点）

（問2）

Aは、鶏10羽が卵を産めないことについては諦めるが、Bから20000円を返してもらいたいと考えている。AはBにどのような法的請求をすべきか。（30点）

（問3）

本件鶏のうち、10羽が引渡し前から鳥インフルエンザウイルスに感染していた。BがAに本件鶏を引き渡してから1週間後、本件鶏の残り90羽とAが以前から飼育していた別の鶏200羽（時価1羽1500円）も鳥インフルエンザウイルスに感染してしまい、すべて死んでしまった。AはBに対してどのような法的請求ができるか。

（40点）